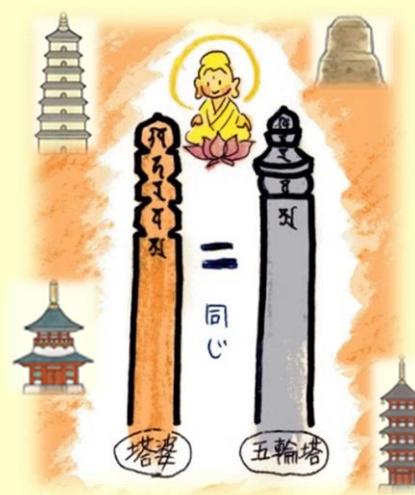


ぼだい樹

令和三年 盆施餓鬼

お寺やお墓で見かける木の板で作られた「塔婆（とうば）」
今回は、お釈迦様の遺骨を納めた建物「ストウパー（仏塔）」が塔婆の起源だということ



塔婆を立てることは仏像を造ったりお墓を建てたりすることと同等の善い大きな功德が得られること

また、塔婆には

「故人への手紙」

という役割があります

「○○さん、△△家の皆さんの為の◇◇の法要をしましたよ。皆さんの生前のご恩に感謝しています。私たちを見守って下さいね。」



お坊さんは封筒に宛名を書いて切手を貼る役目といえます

「○○ちゃんが生きていたら△歳になるね。お父さん・お母さんは○○ちゃんの幸せを祈り続けているよ」など
皆さんのお気持ちを塔婆に乗せて、亡き方々に届けます。

つまり、塔婆を建てて法要をするということは、亡き方々へ私達ができる**最高級の供養**であるというお話をしました。



では、塔婆にはいったい何が書いてあるのでしょうか

塔婆の上の方には**梵字**で仏さまを意味する**真言**が書かれます。

梵字や真言というのは、**仏様の力が宿る字や言葉**です



下の部分には法要の内容、裏には**施主様のお名前**が書かれます。

お勤めが終わりましたら手紙をポストに投函するよう
な気持ちで塔婆に水をかけてお参りしてください。

法要にご参加できない方の分は、僧侶が皆さんに成り代わって心を込めてご供養致しますのでご安心くださいね。

忙しいだろうに、今年もありがとうございます



お菓子もらったよ！一緒に食べよう！

皆さんのお塔婆は次の年の法要までの一年間、地蔵堂に奉安しています。宝寿院にお越しの際は本堂と合わせて地蔵堂にお参り下さい

お施餓鬼の法要は一年で最も特別なご供養の法要です

日時: 令和3年8月22日(日)
9時半～11時まで 随時受付

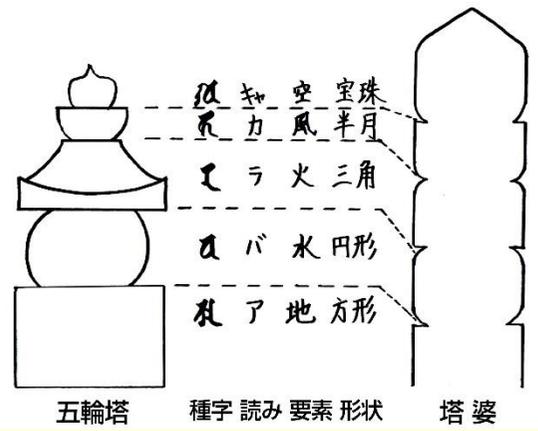
※感染症・熱中症対策してお待ち致しております。

宗旨宗派問いません。また、お家に来られるお寺様の参りなどと重ねてお申込み頂いています
ご先祖さまや水子さんだけでなく、供養をしてもらえない無縁仏さまたちにも心を向けてご参列頂ければ幸いです。

津島市神明町2番地
TEL 0567-25-4154
FAX 0567-25-4199

津島 奥之院 宝寿院

塔婆の特徴的な形にも意味があります。



地水火風空というものは、仏様や亡き方々そのものであり、私たちがこの世界を形作っている要素と考えられています。とても遠いと思っていた仏様や故人様とこの世の私たちは、実はとても近い関係にあることが表されています。